

公益財団法人 日本無線協会 殿

(法人又は団体から申し込む場合のみ記入)

法人又は団体名

担当者氏名

担当者連絡先電話番号

養成課程受講申込書

無線従事者の養成課程を受講したいので、別紙書類(注1)を添えて申し込みます。

※養成課程の料金_____円の振込みをされていない人は受講日の10日前までに指定の口座(注2)に振り込んで下さい。

受講する養成課程 (注3)	資格	特殊無線技士			
	実施場所				
	実施月日	令和 年 月 日	～	令和 年 月 日	
住所	〒		電話番号	() -	
(フリガナ)		性別	男 女	生年 月日	昭和 平成 年 月 日
氏名					
勤務先		所在地	〒 電話番号 ()		
住民票コードの利用 (注4)	あり	なし			
最終学歴(注5)					
現有資格(注6)					
電波法違反の有無 (注7)	なし	あり (年 月、電波法第 条違反)			

(注1) ①写真3枚 大きさは、縦30mm、横24mmです。

6ヶ月以内に撮影した無帽、正面、上三分身(胸から上)、無背景、縁取りのないもの。裏面に資格及び氏名を記入してください。

②住民票(コピー不可、個人番号(マイナンバー)が記載されていないものに限る。住民票コード利用の場合は不要)又は、次のもののコピー何れか1通。

・無線従事者免許証 ・電気通信主任技術者資格者証 ・工事担任者資格者証

③振込金受領証のコピー

④免許証郵送用封筒 定型サイズ(長3)の封筒に免許証の送付先住所と名前を記載し244円分の切手を貼付したもの

(注2) 指定の口座は、「三菱UFJ銀行金沢支店 普通口座0033835 公益財団法人日本無線協会北陸支部」です。

(注3) 申込みをする資格、実施場所(市町村)、実施日程を確認の上、記入してください。

(注4) 住民票コードは、免許の申請に必要な氏名及び生年月日の証明のために使用します。該当するものを○で囲んでください。住民票コードの利用「有り」を○で囲んだ場合は、11桁の住民票コードを受講日当日に控えてきてください。

(注5) 記入については任意とします。

(注6) 現に有する無線従事者の資格があれば、その資格名を記入してください。

(注7) 電波法令違反の有無については、該当するものを○で囲んでください。

【備考】日本無線協会は、個人情報保護のため提出された関係書類を他の目的に使用することはありません。